



千葉市議会議員（花見川区）

だんぎ和彦

百の歴史を、千の未来へ

君津市にて

千葉市制100周年

高台より台風の被害確認

「千葉市災害に強いまちづくり」について

昨年9月から10月にかけて発生した台風及び豪雨は、本市にもこれまでにない被害をもたらしました。千葉市中央区において観測史上1位となる最大瞬間風速57.5m/sを記録した強風や、3時間で1か月分の降雨量となる豪雨によって、倒木による大規模停電及び大規模な通信途絶、がけ崩れや道路冠水・住家等浸水などの大きな被害がありました。

本市では、この災害対応を振り返り課題の洗い出しを行い、教訓を活かした災害に強いモデル都市の実現を目指して、「千葉市災害に強いまちづくり」政策パッケージを作成いたしました。「災害に強いモデル都市」実現のための5つの柱として、電力の強靱化、通信の強靱化、土砂災害・冠水等対策の強化、災害時の安全・安心の確保、民間企業等との連携拡大を掲げ、各局別主要施策の新年度予算にも組み込まれております。

災害の復旧につきましては道半ばであり、昨年の第4回定例会において災害対応として総額17億円となる補正予算を可決いたしました。2月18日より開会いたします第1回定例会においても災害対応の補正予算が組まれており、1日も早い復旧・復興に向けて努力するとともに、市民の皆様とともに、「災害に強いまちづくり」を構築して参りたいと考えます。



「千葉市地域防災計画及び千葉市水防計画の修正（案）」について

本市では、災害に対処するための基本的・総合的な計画として「千葉市地域防災計画」を、河川及び海岸の洪水又は高潮による水災に備えるための水防上必要な事項を定めた「千葉市水防計画」を策定していますが、昨年の台風・豪雨における課題や教訓、法制度改正などを

踏まえた修正作業を進め、この度計画修正案を取りまとめました。

つきましては、この案に対するパブリックコメント手続きを実施し、皆様からのご意見・ご提案をお聞かせ願えればと存じます。なお、修正案は本市ホームページでもご覧になれる他、市役所の危機管理課や中央コミュニティの市政情報室、各区役所の地域振興課、市図書館等でご覧になれます。



新型コロナウイルスに関連した千葉市の対応状況について



新型コロナウイルスにつきましては、感染の拡大や各国での対応など、日々報道等により新たな情報がもたらされておりますが、千葉市でも対応状況について保健福祉局健康部健康企画課より通知がありました。

まず、市民の皆様に対しては、1月9日にホームページに注意喚起を掲載し随時更新しています。1月31日には市民向け電話相談窓口を開設しており、土日祝日も含め9:00から17:00まで「感染の予防に関すること」や「健康

不安に関すること」などの相談に応じています。次に、医療機関については、2月7日から国の通知に基づき、保健所に「帰国者・接触者相談センター」を設置し、感染の疑いのある患者が発生した場合はセンターで連絡を受け、感染症への体制を整えた「帰国者・接触者外来」への受診を調整できる体制の整備を行い、各医療機関あてに通知されております。

これまでも健康部内において「千葉市感染症健康危機対策班会議」、関係局長による「千葉市健康危機管理対策警戒本部会議」が開催されており、検査体制については環境保健研究所において検査できる体制を整えたところですので、市民の皆様におかれましても情報の収取、手洗い・うがい・マスク着用などの対策を徹底していただきますようお願い申し上げます。

花見川区の諸問題について

2月18日に開会いたします「令和2年第1回定例会」は令和2年度当初予算を審査する議会となりますが、都市局の主要施策に「花見川利活用の官民連携手法検討調査」が新規事業として盛り込まれており、河川の魅力を活かしたまちづくりを進めるため、官民連携による河川空間利活用の可能性について調査を実施するもので、花見川流域の水辺の活性化に期待いたします。



昨年は、新川ウォーターフロント共同企業体（民間団体）が、6～7月に花見川汐留橋付近において「カヤック体験イベント」を、12月7日・8日には花島公園・お花見広場を中心に「花見川カヤック・キャンプ体験イベント」を実施しましたが、令和2年3月7日（土）・8日（日）には「河川利活用に係る3市エリア同時社会実験（花見川第3弾）」が実施されることとなりました。

この3市エリア合同の社会実験は、八千代市・佐倉市・千葉市の3市エリア同時に、河川を軸に広域連携して実施するもので、タイトルを「水びらきだよ！全員集合！～見て、体験して、味わって～」として、会場ごとにそれぞれ「グルメ」「体験」「展示」「販売」のイベントが実施されます。千葉市は12月同様、花島公園・お花見広場が会場となり、カヤック、キャンプ（デイ・宿泊）、キッチンカーなどが実施される予定となっておりますので、ぜひ、多くの皆様にご参加いただければと存じます。

だんぎ和彦事務所では、皆様からのご意見・ご要望・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

ぜひ一緒に考えましょう！

TEL:043-258-0958 FAX:043-286-9312 携帯:090-2325-3683 E-mail:dangi.s@coda.ocn.ne.jp